

市政トピックス

新本庁舎建設 ニュースNo. 1



基礎工事が始まりました

4月4日から基礎工事が始まりました。基礎は最も深い場所で深さ7メートルになるため、最初に重機で3メートル掘り、2次掘削としてさらに3.5～4.1メートル掘ります。現在は深く掘るために周囲の土を止める「山止め」工事を行っています。重機で204本のH型鋼を挿入した後、H型鋼の間に板を渡して土を押さえます。2次掘削の作業は5月中旬から約1カ月の予定で行います。



建設現場写真（5月2日）

●現場見学会

市民の皆さんを対象に現場見学会を開催します。日程等詳しい内容は、広報あづみのお知らせ版（6月5日発行）でお知らせします。

図本庁舎内庁舎建設推進課

TEL 71・2000（代） FAX 71・5000

男女共同参画コミュニケーション に22人を委嘱

市男女共同参画コミュニケーションの委嘱式が4月19日、堀金総合支所で行われ、村上副市長から出席した13人に委嘱書が手渡されました。男女共同参画コミュニケーションは、男女共同参画に関する指導者養成講座などを修了した人など22人で構成さ



村上副市長から委嘱書が手渡された。

男女が共に支え合うまちづくりに向けて

れ、地域での男女共同参画啓発活動や行政と市民の皆さんとのパイプ役として活動します。また、この日は、5地域の男女共同参画推進団体の皆さんで構成され、市と連携して男女共同参画社会を目指す、市男女共同参画連絡協議会総会も開かれ、会長に臼井咲子さん（穂高）が再任されました。

第2次市男女共同参画計画を策定
市では本年3月に平成25年から29年度までの第2次市男女共同参画計画（ウイズ安曇野プラン）を策定しました。6月に概要版を各家庭へ配布する予定です。



第2次市男女共同参画計画

すべて安曇野産木材を使用 長峰山に新休憩展望台が完成

長峰山山頂（明科）の休憩展望台が完成し4月26日、しゅん工式が現地で行われました。完成した休憩展望台は、旧展望台が完成から17年が経過し老朽化したため、旧展望台と同じ場所に新たに建て替えしたものです。構造は、木造一部鉄筋コンクリート2階建て、高さ15・3

メートルで、2階には休憩用のベンチを備えています。部材には、ヒノキ、スギ、カラマツなど堀金地域の市有林間伐材と、松くい虫被害で伐採し提供された、明科地域南陸郷区の和泉神社のご神木だったアカマツで、すべて市内産の木材を使用しています。事業費は2131万5



完成した休憩展望台

000円で県の木造公共施設整備事業の助成を受けています。

宮澤市長はいさつで、川端康成、井上靖、東山魁夷の3人の文化人が、昭和45年に長峰山を訪れ、山頂から見た安曇野の景色に感動したことに触れ「完成した休憩展望台が、訪れた多くの皆さんに感動を与えられる場所となることを願っています」と期待を込めました。

友好都市 真鶴町の宇賀町長が宮澤市長を表敬訪問

友好都市である神奈川県真鶴町の宇賀一章町長が、4月25日、就任あいさつを兼ねて、宮澤市長を表敬訪問しました。

同町との交流は、旧堀金村が海の町との交流を行ったことから始まり、市発足後、平成18年に市としてあらためて友好都市提携を結びました。毎年、青少

年交流などを通じて海と山のまちの友好を深めています。

本庁舎で懇談した宮澤市長と宇賀町長は、お互いのまちの沿革などを紹介しました。この中で宮澤市長は、建設中の本庁舎や昨年の安曇野インターへの名称変更など、本市の状況を説明しました。宇賀町長は「お互い

の顔を知ることが大切」と訪問の目的を説明し、真鶴町の産業、文化などを紹介しました。

その後、宇賀町長は長峰山など市内を視察しました。



宮澤市長と懇談する宇賀町長（右）